

私の人生の宝物

奈良原

川口

春代



私が体育教師として勤めていた公立中学校は、たいへん荒れていました。やんちゃくれの子どもたちに立ち直ってもらいたいと、我が子は放つたらかしのし、家にも帰らず家庭訪問をくり返しました。

彼らは、周りから嫌われ、どの

先生からも怖がられ、心の底にはいいようのない寂しさがありません。しかし本気で向き合えば、心が通って必ず立ち直ってくれました。大変しんどい思いをしましたが、大きな喜びでした。

40年間勤めた定年後、息子を通じて鍵山相談役のことを知りました。どうしてもお会いしたいとの思いが募り、意を決して手紙を書き、2013年3月10日息子と一緒に面談していただきました。相談役は、奈良県警の羽根康英さんをご紹介くださり、二階堂高校で初めてトイレ掃除をしました。

かつて私が少女少女らと本音で心を通わせたように、掃除は人の心を磨き、参加する人の心と心を深いところで通わせてくれ

ます。おかげさまで、掃除を通じて多くの素晴らしい方々とご縁をいただきました。

私が掃除に魅かれるのは、下座に徹すれば謙虚でいられるからだと思うようになりました。定年後の第2の人生も人に喜ばれるように生きたい、教え子たちともいつまでも仲良くしたい、そのための修養として掃除を続けようと思えました。

子どもや孫と一緒に、東日本震災ボランティアや各地の大会に参加しています。教え子たちとは卒業したあとも長い付き合いが続き、今でも家に遊びに来てくれます。

掃除との出逢いで、私は人生の宝物を戴きました。これからも大切にしていこうと思います。

(633 0066 奈良県桜井市西之宮309-1)

小さな会を続けることが大切

静岡県

榭原さかきばら

淑友よしとも



小さな「森町掃除に学ぶ会」の代表をしています。それは鍵山相談役のアドバイスからでした。

私がトイレ掃除を始めたのは、農協でレタスの産地化を進めていた1984年のことです。最新の集出荷場が完成し、毎日トイレ磨きと掃除を徹底しました。皆さま

からの「日本一きれいな施設ですね」の声が私の誇りとなりました。

その後農協合併により、赤字部門のマーケットとガソリンスタンド、葬祭の子会社経営を任せられました。社員と一丸で「挨拶とクリンリネス」に取り組んだ結果、1年で黒字経営となり、挨拶と掃除の効果を実感しました。

そんな私に、経済連の渡辺秀一さんから「掃除・掃除いうならイエローハットの鍵山相談役に教わってこい」といわれて参加したのが、2001年の愛知県知立市での第1回便教会でした。

相談役は「大きな会より、小さな会を続けることが大切です」とおっしゃいました。

2006年12月、森町の会の実践研修は、田中義人顧問の会

社でご指導いただきました。

学校に掃除をお願いしても、良い返事がもらえないときでしたが、泉陽中学校は校長先生が「うちの学校でやりましょう」といつてくださいました。その前に、ニューヨーク日本人学校で「日本を美しくする会」の掃除会場を受け入れた平田忍先生でした。

泉陽中は、生徒会が「掃除ボランティアの会」を主催し、「ゴミを拾う人はゴミを捨てない」を合言葉に校風を改善し、学力地域トップを実現したこともありました。残念ながら学校統合により廃校になってしまいました。

森町では、小國神社のトイレ掃除と森駅のトイレ掃除を、毎月各1回15年間続けています。

(437026静岡県周智郡森町一宮94)

ひとつ拾えばひとつ幸せになる — 鍵山先生から教わったこと —

兵庫県 阪田 一史^{さかた かずし}

20年くらい前、地方の公立中の
の初任校から異動した2校目での
ことです。そこは街の大規模校
で、学校は荒れており、私は学級
経営に行き詰まっていた。

生徒は教師を信用しておらず、
高学歴で経済的にも豊かな家庭
では、勉強は塾でさせればよいと
いう考えの保護者が多いよう
でした。

神戸に出張の際に、書店で『ひ
とつ拾えば、ひとつだけきれいに
なる』の本に出会いました。これ
が、すべての始まりでした。本を
読んで感激した私は、悩みを手

紙に書いて鍵山先生に出しまし
た。お返事は期待していませんで
したが、まもなくお手紙を添え
た書籍が送られてきて、驚きま
した。

その後、新宮町の木南一志さん
からお葉書を頂戴したり、鍵山
先生のご講演を拝聴したり、木
南様主催の「養心の会播磨」にも
参加するようになりました。

さて、勤務校でのことです。
大きな楠の落ち葉の多さは有名
でした。「よし、この落ち葉掃除
をしよう」と思いました。一人で
やっている、手伝ってくれる生
徒が一人また一人と増えていき
ました。さらに、校門と体育倉庫
の掃除も始めました。鍵山先生
から教えていただいた、してもら
う幸せ、できる幸せ、してあげる

幸せの「3つの幸せ」。掃除は、ま
さに「3つの幸せ」だと思えます。

私は、周りを巻き込んで…が
できません。一人でする方が合っ
ていると思っていました。しか
し、皆さんから声をかけていた
いて、但馬の掃除の会のクリスマ
スゴミ拾いに参加するようにな
りました。掃除を通して、色々な
人とのご縁もいただいています。

最近朝夕歩いていますが、そ
れまで気にならなかつたゴミが
気になるようになり、今はゴミを
拾いながら歩いています。

私は、「ひとつ拾えば、ひとつ
幸せになる」ことを掃除を通して
気づかせてもらいました。多くの
人に伝え、広めたいと思います。

(675) 兵庫県加古郡稲美町岡426-1

すべての学びに通じる掃除

沖縄県

佐和田

健二



2006年、当時勤めていた会社の「掃除に学ぶ会」入会を機に大会に参加しました。その学校のトイレは古くて凄まじく汚れ、強烈な悪臭を放っていました。昔罰でトイレ掃除をやらされた記

憶もあり、嫌悪感を覚えました。

遠くから道具でやるのだろうと思っていると、リーダーが「顔を近づけ、手を突っ込んでこうやります」とやったので、大変驚きました。生徒も恐る恐る手を動かし始めたのを見て、私も観念し、言われる通り手を突っ込み、作業を始めました。

しばらくすると、どうにもならないと思っていた汚れが次第に落ちていくではありませんか。臭いもなくなり、少しずつ元の輝きを取り戻し始めました。いつしか便器に顔を近づけ、一心不乱に便器を磨いていました。時間一杯落とせるところまでやろうと、手を止めませんでした。

終わってあらためてトイレを見ると、見違えるようにきれいな

り臭いもなくなっています。とても感動し、清々しい気持ちになりました。参加者はみな、達成感のある良い顔をしていました。それ以来掃除に学ぶ会に関わっています。

2012年に宮城通治様が立ち上げた「沖縄南部掃除に学ぶ会」を、2019年引き継ぎました。毎週一回、近くの小・中学校のトイレ清掃をし、その他に年一回、ブロックのリーダー研修と年次大会をおこなっています。

トイレ掃除は、環境をキレイにする、物を大切に扱う、時間を大切に、無駄をなくすなどを自然に学べ、生活や仕事などすべてに通じるものがあり、SDGsそのものです。今後も掃除の継続と普及に努めます。

(901-2104 沖縄県浦添市当山2-5-6)

人生の道しるべ

香川県

杉本^{すぎもと}

千春^{ちはる}



私のお掃除との出会いは、月刊誌『致知』の記事で、鍵山先生が毎朝菅刈公園でお掃除をされていると読んで、菅刈公園に行ってみることに。そのときは時間が遅過ぎて、どなたにも会えませんでした。

その後お掃除の会があることを

知り、直後の2018年「築地市場さよなら清掃」に参加したのが始まりです。

東京に住み、月2回ほど高松へ帰省の生活で、毎週続けてはありませんが、何度か菅刈公園へ通ううちに、二人の先輩から、鍵山先生のお掃除の仕方や日常生活の心得などを教えていただくのが、とても楽しみでした。

例えば、「工夫しながら掃除をする」「与えられた枠を使い切らない」「終身路を譲るも百歩を枉げず」など、大変役に立つことばかりで、これらの言葉を、仕事や生活の場面で具体的に思い浮かべて、行動の道しるべとしました。

そして、皆さまとの出会いです。一気に世界が広がりました。それは驚くばかりにです。もっと

早くお掃除と出会いたかったというのが実感で、感謝の気持ちでいっぱいです。

私の尊敬する鍵山先生、森信三先生の両師から学ばれた方が多くいらつしやることは、私にとって大きな喜びです。師から直に学ばれた方々からお話を聞ける楽しみは格別であり、生きた勉強であり、本で読んだことが自分の中で一層深まる気がします。

まもなく会社生活を終えますが、お掃除の会と実践人読書会で学んだことを両輪として、これからどのように社会に役立てているか、今から楽しみでなりません。皆様、どうか今後ともご指導のほどよろしくお願い申し上げます。

(760 0077 香川県高松市上福岡町 872-14)

心を磨くトイレ掃除

福岡県

森

英一



元公立高校教員の私が初めて掃除に参加したのは、1998年ころの「福岡掃除に学ぶ会」によるトイレ掃除でした。

約2時間中学生と一心に便器を磨き、終わったときの達成感と心が浄化されたような感動は、今もはつきり覚えています。中学

生も晴れ晴れとした表情になり、その感想を聞くにつけ、「トイレ掃除は究極の心の教育である」という印象を強く持ちました。

その後管理職として4年間勤務した県立東鷹高校では、学校行事として取り組みました。さらに、2006年赴任した県立鞍手高校では掃除道具も揃え、「北九州掃除に学ぶ会」のご指導と協力のもと、「心を磨くトイレ掃除」として毎学期行ってきました。

2008年夏、飯塚市で鍵山秀三郎さんの講演をお聞きした際に、講演依頼をしたところ、快くお引き受けいただきました。同年10月鞍手高校で、「人としての生き方、在り方」と題する講演をいただく光栄に恵まれました。

学校でトイレ掃除の実践を

行っていたこともあり、全校約800名の生徒や教職員に大変響くお話でした。多くの生徒が、鍵山さんの「凡事徹底」や、「人の役に立つことをすると自分も生き生きして幸せになれる」といった話が胸に刺さったと、感動を述べていました。

青年期の多感な時期にトイレ掃除を経験し、鍵山さんのお話を聞いたことは、生徒にとって何ものにも代えがたい貴重な体験だったろうとありがたく思っています。

鞍手高校での取り組みはその後も長く続いており、大変嬉しいことです。「トイレ掃除」は、時代の変遷にとらわれない不易の心の教育、教育現場において一層広がってほしいと願っています。

(820-1112福岡県飯塚市鹿毛馬100-1)

あのことがあって 今の私がある

兵庫 兵庫 兵庫 兵庫

山本 山本 山本 山本

慧莉 慧莉 慧莉 慧莉



38年前に商家に嫁ぎ、店やトイレ、酔っ払いが汚した店の前やシャッターを掃除する…なぜ私
が？ 私だけが？ と、とても辛い毎日でした。そんなとき、『モ
ラロジー』『れいろう』で、鍵山秀
三郎様の記事を目にしました。

鍵山様は寒い冬の日、雨宿り

していたガソリンスタンドで温かい部屋に招き入れられ、温かいお茶を出してもらったという記事です。後に、その人は国民的大歌手藤山一郎さんとわかります。

このような人になりたい…。

私は、ご苦労のなか掃除をすることで荒んだ人の心を変えてしまう鍵山相談役を知って、自分のなりたい姿を明確にイメージしました。

28歳でウツを患っていたときのことです。初めて見たファッションショーで、世界的モデルの輝く笑顔を見た瞬間、ピキーンと感
じました。「私何してるんだらう。泣いて暮らしても一生、笑って暮らしても一生、だったら笑って暮らさなきゃ」という言葉が湧き上がったのです。それから「輝く笑

顔の人になる！」と思いました。

能動的に取り組むと自信が生まれ、また自分を肯定するいい循環になってきました。

その5年後家業が破産し、店を息子に渡す夢は消えました。しかしこのことで、今の仕事に巡り合うことになりました。

自治会長様が、毎朝掃除をする私を見て、子どもに読み聞かせる「話し方教室」に推してくださり、さらにイベントの司会もいただくようになり、そのご縁で播磨掃除に学ぶ会の木南一志氏など、多くの皆さまとのご縁ができました。

祖父母らの介護も、体は自然に動きました。今では、あれもこれも辛かった過去のお蔭だと思えるようになりました。

(671)2401兵庫姫路市安富町安志368-2

傲慢になりがちな 自分に気づく掃除

奈良県

吉本

恵美子



2016年、同級生に誘われて、寝屋川市の小学校での大阪掃除に学ぶ会の月例会で、初めてトイレ掃除をしました。この体験は、私にとって宝物となりました。

まず、整然と並べられた数々の

掃除用具に圧倒されました。バケツやスポンジ、ペンチや金槌に脚立まで準備されており、それらがピカピカ輝いていました。

掃除に学ぶ会の皆さまは、真剣に心を込めて、きれいとはいえないトイレにひるむことなく汗を流しておられた姿に、胸を打たれました。さらに皆さまは私たち初心者にも細やかな心遣いをされ、明るく和やかななかにも、規律正しく凛とした空気がありました。

そんな皆さまの傍らで、初参加の私は何もできませんでした。そのとき、「とにかく、この掃除の会に欠かさず参加しよう！」と、直感で心に決めました。

それ以来、大阪や尼崎不忌掃除に学ぶ会の活動に参加し、そのたびに掃除の後の清々しさ

や達成感を感じております。また先輩に、雨の日も雪の日も「例外を作らない」ということも学びました。

私は医療機関で看護師の仕事をしております。看護師は聖職？のイメージがあるのか、人さまから労いのお言葉を頂戴することがよくありますが、その際のどこかで傲慢になりがちな自分があります。

しかしそういう弱い自分にハッと気づくことがあるのも、掃除との出会いがあったからだと思えます。鍵山掃除道と出会い、自分の生き方を見つめ直す機会を得たこと、そして素晴らしい仲間とのご縁に恵まれたことに深く感謝しております。

(631-0003 奈良県奈良市中登美ヶ丘2-1981-46)